

通信小海

【今月のみ】とば

「平和をつくる者は幸いです。その人は神の子どもと呼ばれるからです。」

マタイ5:9

日本同盟基督教団 小海キリスト教会
南佐久郡小海町大字小海四三五五-二七
〒384-1101 0267-88-7169
午振替 00530-0-61683

【本当の平安】

牧師 荒畠 実
あらもみ まこと

クリスマスは、平和の君であられる神の御子が、私たちの住む世界に人となつて誕生してくださった記念すべき日です。

クリスチヤンは、イエス様を「平和の君」と呼びます。ここで言う「平和」は、イエス様が罪をもつ人間と、すべてを造られた神様との間にある敵対関係を終わらすために来られたことを意味します。人間の目に見えるところの争いの終結や、物理的な幸せからくる平安をもたらすことが第一の目的ではないでしよう。それには理由があります。神様は、罪を憎れます。罪とは、神様の命令に逆らう心のことです。神様は、私たちを互いに愛し合う者として造られましたが、私が自分の罪を認め、十字架に架かつて自分の

ちは、神様の命令に逆らい、互いに憎み合い、殺し合っています。実際に人を殺していないなくとも、心の中で人を憎んでいるならば、神様

の目には私たちは殺人を犯したものとみなされるのです。どうして、私たちは互いに憎み合うのでしょうか。それは、私た者が自己中心な思いで物事を捉えるからです。自分が正しく相手が間違っていると、互いに自分の主義を主張し合うところに和解は成立しません。どこまで行つても並行線です。また、誰もが結局のところ自分の身を第一に考えて

いるので、富を奪い合うことになり、完全な平等も実現しません。イエス様は、自分の間違いを認めようとしない者のためにも、罪を洗いきよめるために十字架に架かつてください

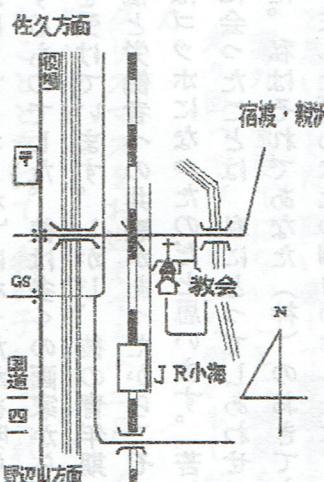
* 海尻・川上で家庭集会を行っています。
* 個人的な聖書勉強や個人的なご相談に

り、人間同士の争いも貧困も解決することはあります。順番が大切です。まず、私たち

* 初めての方も遠慮なくお越しください。

(金) タ8:00からの入門聖書講座を開いています。

見晴台の教会へどうぞ



身代わりとなつて死んでくださつたイエス様を神の御子であると信じる時、私たちの罪は赦されます。そして、イエス様の十字架の死と復活により、人間の罪が帳消しにされ、神様と人間の間に和解が成立し、平和が訪れるのです。神様との和解を経験した人は、人間同士においても和解ができる人に変えられます。なぜなら、罪を赦された経験をした人は、自分に対し罪を犯す人を、神様の助けによつて、心から赦すことが可能となり、恵みを分け合うことができるようにになるからです。ですから、聖書の言う「平和をつくる者」とは、神様との和解を経験した人のことであり、神の子とされて生きる特権に与つた人のことなのです。

「神はそのひとり子を世に遣わし、その方（イエス様）によつて私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子（イエス様）を遣わされました。ここに愛があるのです。」

信仰の眼で読み解く絵画

一三八
4章9(1)10節



（「懶み抜いた信仰の画家」）

ゴッホは自分こそ、貧しい人たちの理解者と自負していたことでしょう。いや、自分は彼らと同じ貧しい者であり、自分が絵画を描く手と農民が働く手とは同じ現実の貧しさの中を生き抜く労働者の手だと言いたかったのです。彼のこのよう

みに会つたことは、私にとつてしまわせでした。私はそれであなた（神）のおきてを学びました。あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。（聖書）「私たちは苦しみの最中に「私は苦しみにあつてゐるので幸せです」と言えるほど、強い精神力の持ち主でもなく、強い信仰の持ち主でもありません。しかし、自分がその苦しみから解放され、改めて振り返つた時、幸せでしたと言えるのです。

コツホは自分こそ、貧しい人たちの理書)「私たちは苦しみの最中に「私は苦しみ解者と自負していたことでしょう。いや、自分は彼らと同じ貧しい者であり、自分が絵画を描く手と農民が働く手とは同じ現実の貧しさの中を生き抜く労働者の手の苦しみから解放され、改めて振り返っただと言いたかったのです。彼のこのよう時、幸せでしたと言えるのです。

ニチニチソウ

日々草・日々想



「どうしても必要な事」

「師走」の意味や由来には色々の説

がある。そうですが、いずれにしても一年の終わりということで、成し修める色々のこと忙しい」という通り、本当に、なぜだろう……？十二月の声を聞くと日常のこと日々が重なってきて、慌ただしく過ごしてしまいます。

仕事つて何だろうか？」と自問しながら帰る道、「どうしても必要なことはわざかです。いや、一つだけです。」と言われたイエス様のおことばが心に響いてきました。

母として子どものためにできる大切なことは何か？と問われたら、色々思い

たどり、「子どもと一緒に遊んであげてください」「毎日抱きしめてあげてください」という励ましの言葉が、痛く身に沁みました。そう言えば、子どもと一緒に遊ぶ時間、少なくなるつてしまっているなあ！小学生のお兄ちゃんを抱きしめることつて、最近ないなあと振り返りつつ、「家庭が崩れるほど忙しさつて何だろうか？」「子どもの心を傷つけてまでしなければならない

仕事つて何だろうか？」と自問しながら立つて、後回しにしてしまつてはいる日々。「今自分がしていることは、どうしても必要なことか？」と常に心に問いかけてながら、せわしく仕事をしようとすると止めて、子どもの目を見るようにしたままつてはいるものなのかもしません。

クリスマスをお迎えする十二月。イエス様が赤ちゃんとなつて生まれて下さったことと重ねて、我が子が生まれた時のあの喜びを思い返しながら過ごしたいと思います。一瞬でも目を離したくなれません。

先日、小学校で子どもとメディアに関する講演会が行われました。メディアの特に影の部分について、大人も子どもも知つておかなければならぬことについて話がある中で、印象に残つたのは、大人が自分の忙しさやすることを優先して、子どもと向き合おうとしないことが根底にある問題なのに精一杯だつたり、目の前にある「しな

い」と答えるでしょう。それが優先され

たのは、大人が自分の忙しさやすることを優先して、子どもと向き合おうとするべきことなのに、「生活をすること」

立つて、後回しにしてしまつてはいる日々。「今自分がしていることは、どうしても必要なことか？」と常に心に問いかけてながら、せわしく仕事をしようとする手

たのですから。

そして、人として「どうしても必要なこと」「神様と向き合い、みこえを聞くこと」を第一に、神様に整えて頂き、クリスマスをお祝いしたいです。



Merry Christmas

メリークリスマス

教会で、本当のクリスマスをお祝いしませんか？

演奏、賛美、聖書のみことば…

静かな夕べを共に過ごしましょう。

大人の方、お子さま、教会が初めての方、地域の皆さん、

どなたも遠慮なくお越しください。

神様の祝福があります。



日時：12月24日（土）午後7時半

場所：小海キリスト教会（小海4355-27 見晴台）

★クリスマス・スペシャル★

素敵なかざりを作りましょう♪

保護者の方もせひどうぞ！

遊びにあいて♪ハレルヤキッズ！！

教会でお友だちと楽しく遊ぼう★ 12月は17日（土）1:00～3:00

クリスマスのお話、さんび、クラフト、おやつタイム 参加無料

路上生活者支援

三谷（やま）農場

ありふれにむかわ

続々とお米や支援物資をお寄せ下さり、心から感謝します。年越しの炊き出しも十分に行えるよう、おにぎりに必要な梅干しや海苔、割り箸等もぜひ宜しくお願ひします。

（連絡先） 藤田 寛

■ 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

（物資送付先） 小海キリスト教会、または、
南牧村社協へ。〒384-1302 南牧村大
字海ノ口966-15 南牧村社会福祉協議
会気付 山谷農場

*着払い送付はご遠慮ください。
*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町芦谷ビルサイ
ドローポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ：振替〇〇一四〇・四・五三七九六